



ボランティアセンターだより

No. 27 (2月号)

※必ずお読みください。 ←タイトル

皆さん、こんにちは。

年明けから早くも1カ月が経過しますが、お変わりないでしょうか？

1月27日から北海道まん延防止重点措置が適用されることになり、日々の感染者数増加とそれに伴い、病床率も20パーセントを超えるとニュースで流れていました。このまま病床率が50パーセントを超えると緊急事態宣言が発令される可能性があるとのこと、これまで以上の自粛生活が予想されます。

まん延防止重点措置やコロナ対策のために外出を控えている。自宅で閉じこもりがちだという方はいませんか？社会福祉協議会では、ハートコール事業(安否確認)を行っています。下に詳しく記載していますので、ぜひご利用ください。

ハートコールとは？

社会福祉協議会では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、ボランティアによる見守りサービスの一つとして、ハートコール事業を実施しています。

このハートコール(安否確認)は、ボランティアグループ「みみずくの会」が毎週月・水の2回(祝日は除く)、利用を希望される方の話し相手となり、安否確認や一人暮らしでの不安や孤独感を解消することを目的として、実施しています。ハートコールの利用は無料で、午後4時までに安否確認ができない場合は、民生委員さんや包括支援センター等の関係機関や事前に指定された緊急連絡先へ連絡し、安否確認を行っています。

問合せ・申込先

新十津川町社会福祉協議会 76-2600
新十津川町ボランティアセンター 74-5343

発行：新十津川町ボランティアセンター
〒073-1103
樺戸郡新十津川町字中央 302 番地 2
TEL 0125-74-5343

すまいるあっぷ展示会

昨年8月から9月末までの間、緊急事態宣言が発令され、残念ながらすまいるあっぷも活動休止となりました。活動休止期間中の代替事業として「すまいるあっぷ通信講座」をスタートし、毎週参加者のご自宅へ訪問し、スタッフが作成した「脳トレ、体操口腔冊子、脳活日記」などを配布してきました。

このすまいるあっぷ通信講座には、休止期間中に自宅にいながら取り組むことができる切り絵、ブロック折り紙、カルタの制作に必要な資材も同封し、11行政区を3つのグループに分け、制作に取り組んでいただきました。完成した作品は、橋本区で開催されたすまいるあっぷで展示し、皆さんに見ていただきました。



すまいるあっぷ体操が完成しました

長期化するコロナ禍による外出自粛期間などに自宅にいながら簡単にできる体操をボランティアや空知中央病院の作業療法士・理学療法士、地域おこし協力隊など地域の皆さんにご協力いただき、作成しました。

完成した「すまいるあっぷ体操」の動画は、動画共有サイトYouTubeにアップロードしています。誰でも、いつでも、無料で視聴することができますのでぜひ、ご視聴ください！



準備体操



しんとつかわ音頭体操



整理体操